

SMTワーキング A:チームコミュニケーション強化チーム



医療事故防止のための チームコミュニケーション強化



日本医療機能評価機構の2022年年報では、医療事故発生の半数以上の要因が「コミュニケーション・エラー」に絡んでいるとされています。

そのためAチームでは、**病院職員間のコミュニケーション強化**と**患者参加型医療の推進**を目標にポスターや動画作成を通じて患者の皆さまや職員に医療安全の周知をしています。

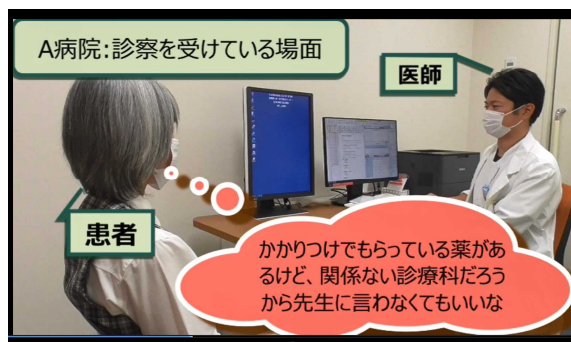
- **患者参加型医療とは**
患者が医療の単なる受け手としてではなく、医療チームの重要な一員として、医療者と協働で医療の質と安全を向上させることを意味します。
- **患者参加型医療の具体例**
 - ・感染防止のために手洗いやマスク着用をする
 - ・診察や治療などの医療行為を受ける際、お名前をフルネームで名乗る
 - ・心配事があれば迷わず、医師や看護師に相談する



【院内ポスター掲示】 患者の皆さま向け

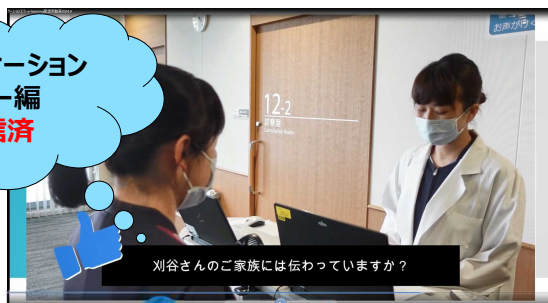


【院内動画配信】 患者の皆さま向け



【院内e-learning動画教育】 職員向け

コミュニケーション
エラー編
配信済



皆さまへ

診断や治療、検査などで分からないこと、不安に思うことがありましたら積極的に尋ねてください。
患者の皆さまと私たち医療従事者の双方で、ともに医療安全の向上を目指しましょう。

ブリーフィング編
現在作成中

